

本センターは、2013年度より文部科学省共同利用・共同研究拠点の「越境地域政策研究拠点」、2018年度より文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」の採択を受けることによって、越境地域政策研究の基礎的研究、社会的実用研究を促進するとともに、研究成果の全国への波及を目指してまいりました。こうした研究の交流の場として、越境地域政策研究フォーラムを毎年開催しております。あらゆる境界を越えようとする、越境地域政策に関心を持つ皆様のご参加をお待ちしております。

日時:2023年 2月11日(土) 10:00～ **オンライン開催**

10:00～12:00

午前の部

あいさつ 川井 伸一 (愛知大学学長)

趣旨説明 戸田 敏行 (愛知大学三遠南信地域連携研究センター長)

## ■ 基調講演 「国土計画の可能性と越境地域計画」

瀬田 史彦氏 (東京大学 大学院工学系研究科准教授)

## ■ 越境地域政策報告

1.三遠南信地域: 三遠南信地域連携ビジョン推進会議(SENA)事務局長 河野和世氏

2.上越地域: 上越市創造行政研究所副所長 内海巖氏

3.全国越境地域調査速報: 愛知大学三遠南信地域連携研究センター研究員 鈴木伴季

13:30～17:40

午後の部

## 計画行政コア:越境地域計画の実践(13:30～)

◇コーディネーター: 菊地裕幸(愛知大学地域政策学部教授)

◇コメンテーター: 戸田敏行(愛知大学地域政策学部教授)

分  
科  
会  
1

### 【越境的地域づくり】

・三遠南信中山間地域における取り組み: 岩崎正弥(愛知大学地域政策学部教授)  
・黍嶋久好(愛知大学三遠南信地域連携研究センター主任研究員)

・転機の整備新幹線をめぐる越境連携の論点整理: 櫛引素夫氏(青森大学)

### 【可動機能と地域】

・可動インフラの試み: 熊瀧潤也氏(スズキ株式会社次世代モビリティサービス本部)

・移動体験型観光による地域資源の越境連携—東三河レストランバスの事例—  
: 高橋大輔氏(公益社団法人東三河地域研究センター)

## 地域システムコア:まちなか賑わいの記録・創出(15:40～)

◇コーディネーター: 蔣湧(愛知大学地域政策学部教授)

・京都祇園祭デジタル・ミュージアムの構築と活用: 佐藤弘隆(愛知大学地域政策学部助教)

・豊橋まちなかにおけるイベントの開催状況とその影響: 駒木伸比古(愛知大学地域政策学部教授)

・豊橋鬼祭アプリ「おにどこ」と応用事例: 大村廉氏(豊橋技術科学大学)

・景観写真のデジタルアーカイブの構築と地域学習への応用: 高橋彰氏(大阪大学サイバーメディアセンター)

分  
科  
会  
2

## 参加申込み

右のQRコードを読み取ると、下記URLの三遠南信センターHP内、フォーラム案内ページに移動します。ページ内からオンライン参加の登録をしてお申し込みください。

<http://edu.aichi-u.ac.jp/san-en/info/1100>



\*なお、講演・発表題は変更されることがあります。

第10回越境地域政策研究フォーラム

(2022年度)

愛知大学

私立大学研究ブランディング事業

愛知大学三遠南信地域連携研究センター

◆お問い合わせ先

愛知大学  
三遠南信地域連携研究センター

〒441-8522  
愛知県豊橋市町畑町1-1  
TEL:0532-47-4157  
FAX:0532-47-4576  
E-mail:  
sen-center@mml.aichi-u.ac.jp